

Driving MEXT Projectについて

プロジェクト概要

- ◆ 文部科学省創生実行計画（平成31年3月29日 文部科学大臣決定）に基づき、特に**若手職員の政策立案能力の向上と文部科学施策の充実**を図る取組の一環として実施。
- ◆ **多様な人々との対話・協働**により個々の職員的能力を向上するとともに、既存の組織を超えて、**多様な現場の状況や学術的な知見、柔軟な発想に基づく政策立案等を機動的に実現**するための取組を推進。

政策立案能力の
向上



文部科学施策の
充実



学術的な知見

省内外の人々との
対話

柔軟な発想

現場の状況

政策立案等を機動的に実現

構成

設置 **Driving MEXT Project 推進会議（幹部級）**

実施 **Policy Making for Driving MEXT（ポリメク）**

- 0.5～2割エフォートを活動に充てることが可能。
併任発令・視察・調査等の経費措置 等

開催 **勉強会・ワークショップ等**

- **ドラメク研修** 等



知の獲得・共有

省内有識者や外部有識者
との勉強会
実績：ドラメク研修など



知の実践

（既存の取組を発展的に見直して設置）
Policy Making for Driving MEXT

提案型政策形成、
局横断・萌芽的政策検討チーム

Driving MEXT Project Policy Making for Driving MEXT (通称：ポリメク)



社会が高度化、複雑化

IT技術に代表される科学技術の進展等に
伴い、社会が高度化、複雑化している

単独部局では困難

文科省が対応すべき課題は複雑さを増し
ており、単独の部局のみで対応することは
困難

柔軟な体制が必要

政策 이슈に対応したチームを機動的に編成し、
モチベーション高い若手職員の発想力等を活用
しながら、柔軟に対応策を検討する体制が必要

Policy Making for Driving MEXT (ポリメク)

モニタリング

Driving MEXT Project 推進会議

議長：次官
幹事：サイバーセキュリティ・政策立案総括審議官

フォロー体制

担当課長へプレゼン、政策実現に向けて調整

有志職員

(希望に応じ協力・助言)

事務局

官房政策課政策推進室

- 支援
- チーム員募集
 - 勉強会
 - 現場訪問
 - 委託調査 等

第2段階 政策検討チーム

外部との意見交換等を通じて本格的に具体化に取り組む。

チーム

チーム

第1段階 活動チーム

チームでの検討や勉強会等を通じて提案のブラッシュアップを行う。

チーム

チーム

チーム

通年で提案を受け付け

若手職員



原則チーム体制で提案。

随時応募可能とし、活動フェーズを2段階にすることで、提案のハードルを下げる。**職務命令の発令、調査・視察等にかかる経費の支援**を受けながら実質的な提案の検討・調整を行う。

活動の第1段階では、「活動チーム」として、政策立案のための調査や提案のブラッシュアップを行う。**5%程度のエフォートを活動に充てることが可能。**

見どころのある提案は、第2段階へ。「政策検討チーム」として、**1～2割のエフォートを活動に充てることが可能。**

事務次官ヘッドの「Driving MEXT Project推進会議」がチームの活動を支援。若手の政策立案能力の向上や、文科省として実施すべき提案の実現に向けて取組む。

有志職員・事務局、過去ポリメクに参画した職員等がポリメクチームの活動を丁寧にフォロー。